二次元の世界？・・・マジで！？

リオン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

二次元の世界?・・・マジで!?

【Nコード】

N7218Z

【作者名】

リオン

【あらすじ】

これはよくある転生系のお話であります。

プロローグ1（前書き）

この作品は他の二次作品を読んで自分も書いてみよう思った作品です。

どうか寛大の心で読んでくれることをお願いします。

プロローグ1

物語は突然というのが実際突然起きた場合は本当にどうリアクションをとればいいのか分からない。

「あゝマジでついてねえ。あんな企業の面接落ちるとかマジでありえんぞ俺。」

そうこいつは学生でしかも2月中旬を過ぎ未だに就職先が見つからないというまるで駄目な学生マダオである。

「誰がマダオだ！」

テメーだ、あと地文読むな。

「ちっ、まあいい。それより此処どこよ？」

そう俺は企業面接を受けた帰りであつたはずである。そうでなくてはおかしい。そうでなければなぜこんな精神と時の部屋の中みたいな所にいるんだ。

「ホント此処どこだよ。まさかよくある転生系な物語にまきこまれたのか？」

そう言ったとたん俺の目の前に変な女が現れた・・・羽根つきで。

女神？「目が覚めましたか？」

女がなんか言っている。

俺「目が覚めた以前に起きてるし、しかもなんでコスプレしてんの

あんた寒くないん？」

とりあえず女神？なやつに言う。

女神？「それだけ物が言えるのであればいいでしょう。突然ですがあなたは死にました。」

俺「マジで!？」

プロローグ1（後書き）

こんな感じで結構ぐたぐたです。とりあえず冬休みなので休みがある限り書いていこうと思います。

プロローグ2（前書き）

続きです

プロローグ2

あれから少したって。

俺「あゝつまり俺はあんたの手違いで死んでなおかつ他の世界に行けど。そういうことか？」

女神？「はい、それであっています。」

俺「そうかいそうかい。って納得できるわきゃねえだろ！！舐めとんのか我ゴルアアア！！！」

そういつて俺は女神？に殴りかかるが・・・。

女神？「遅いよ。」

俺「何っ!？」

腕をつかまれ空に投げ飛ばされ頭から地面と激突してしまう。

7

俺「痛えなクソが！」

女神？「流石に神様にクソはないのじゃないのかな？しかもいきなり殴つてきておいて。」

俺「殴られる理由なんざあるだろうが。まあいい、んで、俺はどこの世界に飛ばされんだ？ドジな女神様？」

女神？「言葉に思いつきり棘があります理解が早くて助かります。あなたが行く世界は次のうちどれかに行ってもらいます。」

1・IS インフィニット・ストラトス

2・とある魔術の禁書目録

3・魔法少女リリカルなのは

俺「（どれもバトルありのやつだな・・・）なあ行く前に何か能力とかももらえるのか？チートのなやつ？」

女神「ええ、もちろん。好きな能力を言って。」

俺「じゃあ、なのはの世界で俺が知っている魔法が全て使えるようにしてくれ。それと初期魔力はA Aで修行次第で伸びるようにして、デバイスはチョーカー型で武器形態はガンブレードで頼む。」

女神「いいけどなんで初期魔力がA Aでガンブレードなの？普通こういうのはSSSとか言うやつが結構いるのに？」

俺「チートすぎんのは嫌なんだよ、あとガンブレードは好きなんだよ。」

女神「でも主人公のなのはちゃんはA A Aよ？」

俺「俺の場合は今の記憶があるし喧嘩なれしてるから。あと主人公が強いのは当たり前だろ。」

女神「今は弱いやつもいるけど、まあいいわ。あなた結構面白そうだからあっちについても特別サービスしてあげるわ。」

女神はそういつて俺にデバイスを渡す。

デバイス《初めまして主》

俺「・・・頼んどいてなんだが剣が喋るのってソーディアンみたいだな。まあいい今からお前の名前は八チだ。」

女神「なんで八チ？」

俺「ガンブレードといえは？だろ？あと機械的な喋り方するパートナーが某王道じゃないやつでぴったりだから。」

女神「ああ納得。」

デバイス《了解》

俺「じゃあそろそろ送ってくれ。」

女神「分かったわ。それじゃあいつてらっしや〜い。」

そういつて急に床が消える

俺「だああああー！！いきなり足場消すんじゃねえええ！！！！」

こうして俺は旅だった。

プロローグ2（後書き）

次回は主人公の設定です

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7218z/>

二次元の世界？・・・マジで！？

2011年12月24日01時45分発行